**栄養教諭・学校栄養職員課題研修報告書の書式（スタイル）設定**

**word　作成　　枚数　：　Ａ４　４枚**

1. **スタイル**
2. ＭＳ明朝とＭＳゴシックを使い、ローマ数字はＭＳＰゴシックを使用する。

ローマ字や数字がセンチュリーやローマン字体にならないようにする。

文書スタイルの欧文フォントを和文フォントと指定する。

※ 使用するフォントは、３種類

1. 本文の標準フォントは10．5pMS明朝体に設定する。

○ マージン・・・・・・上21 mm、下20mm、左右18mm

○ ページマージン・・・15 mmＭＳ明朝ハイフンを付ける（-？-）

○ 字数・・・・・・・・47文字

○ 行数・・・・・・・・50行

1. **フォントサイズ**
2. **テーマ**は、16ｐMSゴシックの センタリングとする。

サブテーマは、12ｐMSゴシックの センタリングとする。

1. 学校名、氏名は、12ｐMSゴシック、10．5p 3字分の空白を入れて右詰めにする。

名前は姓、名とも２文字なら **比 嘉 尚 子□□□** 名が３文字なら **比 嘉 美紀子□□□**

名とも３文字なら **伊志嶺 はなこ□□□** 。名が１文字なら **遠 藤 孝□□□**

**国頭村立国頭中学校栄養教諭□比□嘉□恵□子□□□**

1. **□**は空白個数
2. ローマ数字は、ＭＳＰゴシックとする。
3. ２文字以上の数字やアルファベットは半角とし、略語は全角とする（例：ＰＩＳＡ、ＯＥＣＤ）。
4. 項立て番号のカッコ付き数字は半角、その後半角スペースを空ける。 ただし、本文中の（ ）、「 」、『 』は全角
5. 表の題は、表などの番号と題名を付けて表の上に9ｐMSゴシックのセンタリングとする。
6. 図、写真の題と説明は、図、写真の下に9ｐMSゴシックの センタリングとする。
7. 〈参考文献〉の表題は、10．5p MSゴシックを用い、内容は9ｐMS明朝左詰めとする。

・参考文献は、すべて掲載する。

・年号の新しい順、同じ年号の場合は著者を五十音順に掲載する。

【例】

〈参考文献〉←10.5ＰMSｺﾞｼｯｸ

入江・霜田編□2000□『コミュニケ－ション理論の射程』□ナカニシヤ出版

広田照幸□1999□『日本人のしつけは衰退したか』□講談社新書 内容は9p MS明朝

佐藤学□1995「論文名」『雑誌名』□第１巻・号、頁

**Word**

（サブテーマ）**１２ポイント**MSゴシック　センタリング

（テーマ）**１４ポイント**　MSゴシック　センタリング

12p　MSゴシック右詰　　３文字分空白

本文

10.5p　MS明朝

左マージン２０mm

ダッシュと入力

健康で夢実現に取り組む児童の育成

―児童が主役の給食時間の工夫を通して―

（一行あける12p　MSゴシック）

沖縄市立○○小学校栄養教諭□沖□縄□琉□子□□□

（一行あける12p　MSゴシック）

Ⅰ□テーマ設定理由(12ポイントMSゴシック)

　小学校指導要領の・・・・・・・・･････････････・・・・・・・・・・・・・・・(10.5p)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・･・・・・・・・・・・・・・・・

本テーマを設定した。

　学校給食時間の・・・・

　〈研究仮説〉

　　児童自ら給食時間の活動を・・・・・・・・・・・・・・・・・・・であろう。

（一行あける12p　MSゴシック）

Ⅱ□課題解決の方法(12pMSゴシック)

□１□給食時間の課題の把握

□２□評価シートの作成

□３□学校全体の給食指導の統一と学級の給食指導の工夫

（一行あける12p　MSゴシック）

Ⅲ□研究計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

（一行あける12p　MSゴシック）

Ⅳ□結果と考察（仮説の検証）

（一行あける12p　MSゴシック）

Ⅴ□成果と課題

（一行あける12p　MSゴシック）

<参考文献>（**10.5p　ＭＳゴシック**）

食に関する指導の手引きー第二次改訂版―　（**９p**　ＭＳゴシック）

左詰

下マージン20mm

右マージン20mm

上マージン21mm